



元氣とタイムリーな情報を提供する

五十嵐レポート

発行:「町コン」五十嵐 勉 平成25年05月13日 第613号「週刊五十嵐レポート」

日報

ある一定規模の会社の組織を動かすには、「情報の伝達」と「情報の共有」が欠かせません。これは時代が変わろうとも組織運営の原点です。

それでは「情報の伝達」と「情報の共有」の道具として何を使っているでしょうか? 「朝礼」「会議」「日報」...

今回は日報の話をします。その会社では、営業現場で日報を書いています。しかし本社にある営業支援部では日報を書いていませんでした。日報という存在すらありませんでした。そのため、トップの社長に伝わる情報にはムラがありました。すべての情報、もしくは社長が知っておかなければならない情報が伝わっていませんでした。経営における正しい判断や意思決定ができません。

多くの会社を見て、日報は会社の実態を映し出す鏡です。日報によって会社を変えることもできます。日報の役割の一つは、「報告」です。仕事を任せられたといっても、報告を怠けていたら仕事が終わったことにはなりません。次のステップとして、「行動報告書」的日報から次回の「行動予定」を書けるようにする「計画書」的日報へ進むことです。当初は行動予定欄を埋めることは難しい。それは考えなければ埋めることができないからです。「考える」ということが重要になります。受身体質や成り行き体質からの脱却です。

日報の内容は、「事実」だけではなく、「感じたこと」や「考えたこと」を書くように勧めています。日報の重要なことは上長(ここでは社長)が日報に書かれた情報から意思決定につなげていくか。また日報を書いた担当者への指示・助言等のフィードバックです。

正しい行動を習慣にしていきます。上長が指示・助言などのフィードバックをしないと日報は形骸化していきます。

「たかが日報、されど日報」。

ちょっと
気になる出来事

円・ドルの為替が1ドル100円以上の円安ドル高になってきました。新聞記事によると一喜一憂の内容。輸出関連企業は利益が増え、輸入関連企業はコストアップで利益の圧縮。

80円/ドルから見れば100円/ドルは20円の円安。

しかし、過去の120円/ドルから見れば、100円/ドルは20円の円高。

どこを基準にするかで円安にもなるし円高にもなります。

私見ですが、日本の経済力を考えると、100円/ドルではまだ円高と考えています。

100円/ドルになって、さらに日本の株価が上昇しています。プロの人は1万6000円台へと言っています。私は1万8000円ぐらい到達しなければ、日本経済の本当の復活はないと考えています。

別の視点では東商1部の時価総額。1989年末590兆円、2007年ピーク時(リーマンショック以前)567兆円。10日現在425兆円。少なくともリーマンショック前の時価総額を越えなければ、復活とは言えません。



一口メモ
成功の秘訣

知識労働者の価値は何か

知識労働者の価値は、量で測定するものではない。また、それは、そのコストで決まるものでもない。知識労働者は実にその結果、つまりその効果によって決まるものである。

(「経営者の条件」)

学位をもっているというのは、ただ学校の椅子に長い間すわっていたということを示すものにすぎない。何を勉強してきたかということと、学んできたことを利用して何をなすうかということは別問題であって、これから証明されなければならないことなのだ。

そして、その証明は彼自らがこれからするよりほかない。学位はもっている、怠惰な人は、学位を何ももたない怠け者より、組織にとってはずっと始末が悪いものなのである。(「経営の新次元」)

ドラッカー経営名言集より

- 週刊五十嵐レポート 毎週月曜日発行 ● 月刊五十嵐レポートダイジェスト
- 町コンランチエスター経営戦略塾「会社成功塾」 毎週日曜日 午前10時~12時。
- 町コン・ランチエスター経営戦略セミナー 毎月東京開催

㈱五十嵐コンサルティングオフィス 〒133-0051東京都江戸川区北小岩6-21-5

03-3659-7703 Fax 03-3659-7077 tigaras@attglobal.net

